

第19次ネパール・教育支援の旅報告書

2017/4/13

中野 千恵子、西澤 忠

今回第19次教育支援の旅では、2016年度海外事業計画の進捗確認や調査事項も終えて無事帰国しました。ブータンで幸せを一杯感じ、その気を全身に満たして直接ルンビニ地区に入りました。バイラワ空港から笠井ホテルに行くネパール・ミカの会(以下ミカの会)が名づけた通称町田街道沿いには中層ホテルや開発公社の建物、工場などが多く見られるようになりました。国際空港開港に向けた整備かと思われず。

ルンビニ地区で、今回の旅での重要なイベントであるミカの会創立20周年懇親会を開催しました。20年間一緒に教育環境の向上をしてこられた12校の校長に、笠井ホテルにお出で頂き、感謝の気持ちを込めて記念品を渡し、昼食を共にし交流をより深めました。次に調査・確認事項の一つであるシリ・シリラム小中高等学校の改修は終わっていて、真っ白な校舎が完成していました。またシリ・マズワニ小中高等学校の高校生は、真新しい制服を着て出迎えてくれました。ルンビニからタンセンに向かう途中で訪問する予定3校(シリ・ティナウ小中学校、シリ・シッタルタ バンデ小中高等学校、シリ・サラソティ小学校)は急な治安悪化との情報により残念ながら訪問を中止せざるを得ませんでした。一方タンセン地区では6校11名の学長・校長などの懇談会を通して、支援の方向はニーズが多様化していて、今後内容を検討した方がよいものの、支援継続が必要であることを再確認しました。加えてトリブバン大学学長の物的支援もありがたいが、何より顔を合わせて交流することが大事だとの言葉は、今後の活動方向を考える上で示唆に富むものです。2016年度の海外事業計画は、現地での視察によりほぼ達成見込みとなることを確認しました。ラマ理事及び関係者のご尽力に感謝します。以下旅での活動や訪問した学校の状況等について報告します。

記

期 間; 2017年3月01日～3月11日

参加者; 8名(肩書・敬称略、本文中も同じ)

(日本から) 今村 旭、加藤 誠一、中野 千恵子、西澤 忠、
濱崎 ヤスエ、松浦 陽子、吉田 久子、和田 泰子

現 地; ヌルブ ラマ氏

添乗員; マハルジャン ゴビンダ氏

訪問地; (宿泊ホテル)

3月1日 羽田⇒バンコク(ベストウエスタン アマランス)

3月2日 バンコク⇒(グハワテイ給油)⇒ブータン・パロ⇒ブータン・ティンプ(プリンツォ ペルリ)

3月3日 ティンプ⇒パロ(ガンテ パレス)

3月4日 パロ⇒カトマンドゥ国際空港⇒国内線にてバイラワ空港⇒ルンビニ(笠井 ホテル)

3月5日 聖地公園⇒シリ・マズワニ小中高校⇒笠井ホテル:20周年懇親会⇒シリ・シリラム小中高校⇒(笠井ホテル)

3月6日 ルンビニ「シリ・ヤナトラハ小中高校、シリ・グルワニマイ小中高校、シリ・アデアリ小中学校、シリ・マヤデビ小学校」⇒村落散策⇒子供達にアメを配る⇒(笠井 ホテル)

3月7日 (笠井ホテル)⇒プトワル⇒タンセン「モホン女子校、トリブバン大学文系校」⇒(シリナガルホテル)⇒ナグロレストラン:懇親会

3月8日 タンセン「ジャナタ小中高校、ミレニヤムH.S.S」⇒(シリナガルホテル)⇒バイラワ空港⇒カトマンドゥ(バイシャリホテル)

3月9日 カトマンドゥ「パドマカニヤ女子校」⇒ラマ理事宅⇒(バイシャリホテル)

3月10日 カトマンドゥ国際空港⇒バンコク⇒

3月11日 ⇒成田



パドマカニヤ女子校にて先生方と

○教育支援の旅での活動

表に創立20周年記念関連(懇親会、記念誌、記念品など)及び寄贈品についてを学校別に示します。記念品の内訳は各校「英文併記の折り紙本・同折り紙、児童向け図書(7~8冊)」ですが喜んでいただけました。

(注) サラソティ小学校は懇親会を欠席されたので、後日届けることになっています。また記念ノートは、今回訪問できなかったルンビニ地区△印学校の全在校生に届ける予定です。☆印学校名は今回訪問した学校を示しています。

1 第19次教育支援の旅総括表

地区	学校名(略名)	創立20周年記念関連				寄贈品				備考
		懇親会参加者	記念誌(部)	記念品	記念ノート(冊)	制服(着)	テニスボール(個)	鉛筆等文房具	その他(タオル等)	
ルンビニ	☆シリ・マズワニ小中高校	◎	○	○	350	62	20	○	○	正門に近い校舎の修繕希望
	シリ・ルンビニ小中学校	◎	○	○	△		20	○	○	
	☆シリ・シリラム小中高校	◎	○	○	500		20	○	○	塀を作る予定
	☆シリ・グルワニマイ小中高校	◎	○	○	600		20	○	○	この学校の卒業生2名が教師となっていた。
	☆シリ・アデアリ小中高校	◎	○	○	420		20	○	○	理事長は創立から就任、前の池も学校所有となった
	☆シリ・ヤナトラハ小中高校(10+2)	◎	○	○	750		20	○	○	理事長・校長と面談、内容は本文記載
	シリ・スンディ小学校	◎	○	○	△		20	○	○	
	シリ・アマリ小学校	◎	○	○	△		20	○	○	
	☆シリ・マヤデビ小学校	◎	○	○	140		20	○	○	校長と近所の村落を散策、まだまだ活動の必要性大
	シリ・ティナウ小中学校	◎	○	○	△		20	○	○	
	シリ・ビバルハワ小中高校	◎	○	○	△		20	○	○	
	シリ・シッダルタバнде小中高校	◎	○	○	△		20	○	○	
シリ・サラソティ小学校	欠注)	○注)	○注)	○注)		20注)	○注)	○注)		
タンセン	☆モホン女子校	◎	○		300		20		○	女子のLevel-Upを重視
	☆トリブバン大学文系校	◎	○		908		20		○	男子学生の減少
	☆ミレニアム H.S.S.	◎	○						○	幼児教育を始めた
	6校11名(学校名後述)	◎	○						○	
カトマンズ	☆パドウマ・カニヤ女子校		○	○	32	42	20	○		制服(ジャージ)は雪山童子からの寄贈品
合計			30部		4000冊	104着	320個			

2 ミカの会創立20周年記念懇親会

1) ルンビニ地区

12校(学校名前頁)の校長先生に笠井ホテルにお出でいただき、感謝の気持ちを込めて記念品をお渡ししました。また粕江第一小学校代表委員会委員長のお手紙を読み上げて鉛筆・文房具を渡しました。その後皆さんで、笠井ホテルのご配慮により、ネパール料理を美味しくいただきました。少ない時間でありましたがより交流も深まったと感じました。



先生方・記念誌を熱心に観る



記念品の数々



談笑しながら美味しい料理を頂く



全員でパチリ!(笠井ホテル玄関)

2) タンセン地区

タンセン・ナグロレストランに6校11名の先生方にお出でいただき、懇親会を開きました。お馴染みのお顔もおられて和やかに歓談もできました。最後はレッスンフィリリーの合唱をして盛り上がり、そして今後もこのような交流会を続けて欲しいと言われました。なお各校に記念誌を1部配付しました。



参加した学校(順不同 先生11名)

①モホン女子校

②ジャナタ小中高校

③トリバン大学(5名)

④セン小中学校

⑤シリナガル小中高校

⑥ミレニヤムH.S.S(2名)

3 訪問した学校の状況(ルンビニ地区)

1) シリ・マズワニ小中高校

近くに新しい学校が出来たとのことで、生徒数は減少傾向にあります。真新しい制服を着用した高校生など多くの生徒の出迎えを受けました。建築後17年以上経過している校舎は床のヒビ割れや窓の破損が見受けられました。生徒数が減少するなかで、今後どのように活用していくかなどを検討して、対策を考える必要があります。また昨年「LEDソーランタン」を渡し家庭を訪問した時の生徒も元気で再会できました。



老朽化した校舎・室内



ミカの会記念ノートを手



校長・先生方

2) シリ・シリラム小中高校

建築後17年経って老朽化していた校舎がよみがえりました。真っ白い壁が眩しく、室内もきれいになり、子供達は安心して勉強出来る環境となりました。



ピカピカになった校舎・室内



先生方と記念撮影

3) シリ・ヤナトラハ小中高校

高校生が昨年比約2倍(230名)と大幅に増加。2階建ての校舎を建築中で内装を除きほぼ出来ていました。2階屋上に約100㎡の図書室を作りたいとのこと。朝礼をする子供達を見ることができました。理事長・校長に話を伺いました。[要旨:10+2は5年前から始めている。今回新教育制度が始まり、10+2はなくなった。代わりに、すべての学校は「1~8年生; Basic(無料),9~12年生; High School」と8-4制になる。インフラが不足していたり、11年生、12年生になると専門書・実験室も必要となる。これを整備することは容易でない。また教師は国から2名派遣されてくるものの、専門科目の教師を含め確保は自前でやらなければならないなど、この新教育制度を導入するには多くの困難がある。]



ほぼ出来上がった新校舎・2階上の図書室用場所



朝礼で合掌・体操する

4) シリ・グルワニマイ小中高校

この学校の卒業生2名が教師となっていて、20年前からミカの会との交流を覚えていてくれました。立派になった姿を目にして、活動を続けて来てよかったと思いました。この学校にはパソコンが10台導入されていて、現在スタンドアロンで使っていますが、近々インターネット接続をする予定とのこと。ルンビニ地区でも新しい風を感じました。



輝いている瞳



教員室のPC(WinXP)



図書保管室のPC



コンピュータの教科書(英文)

5) シリ・アデアリ小中高校

昨年高校になりました。理事長は学校創立以来変わらず就任しています。右側の建物にも窓が入って教室になり使用されていました。前の池も学校の所有となりましたとのこと。図書室はいつ見てもよく整備されていて綺麗でした。英語の本はマイクロソフト関係のプロジェクトにより寄贈されているようです。



奥側に見える建物に窓が入っていた



ミカの会記念ノートをもらいうれしい！



いつも綺麗な図書室



6) シリ・マヤデビ小学校

学校まで行く道の対向車とすれ違いに苦労する狭さはいつもの通り。校庭で校長の出迎えを受けました。学校は休みのため、校長が住んでいる村落を散策しました。 途中お店でアメを買って子供たちにどうぞ！



ルンビニ聖地公園の南西にある教室・職員室



トイレも整備されている



校長と記念撮影

4 訪問した学校の状況(タンセン地区)

1) モホン女子校

ここでも校長から新教育制度の話がありました。今までミカの会から多くの図書を頂いたが、この4~5年つながりが薄くなっている。9年生からコンピュータの授業を始めていますが、国作成のコンピュータのテキスト(指針書)はあるものの、専門図書がないので、支援してもらったら嬉しい。私立学校も増え女子のレベルアップで頑張っていると。



小学生



中学生



高校生が実験室で実習中



2) トリバン大学文系校

試験期間中で学生の姿はなかった。男子学生が減少しているとのこと。ビジネス英語学校を併設していました。

3) ジャナタ小中高校

訪問するたびに校長室で歓待セレモニーを受けます。図書室にはミカの会寄贈の本も整理されていますが、約20書棚にぎっしりと詰まっています。専属の先生が貸出カードにより管理していました。生徒数1,900名の大きな所帯で当日は休みであったが、学習の遅れた生徒に補修授業をしていました。



校長から歓待を受ける



図書室専属の先生と貸出カード



補修授業を受ける



テニスボールで遊ぶ

4) ミレニアムH.S.S

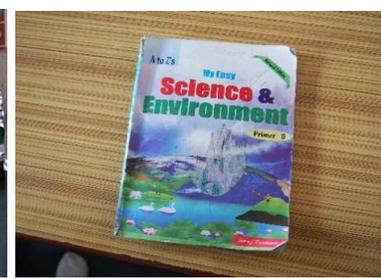
シャルマ校長の出迎えを受け、幼児教育のところを案内していただいた。ネパールでも全般的に子供の減少傾向があり、幼児教育も始めている。幼児教室入学前の子供を預かって面倒を見ている部屋も整備されていました。



幼児教室は下足厳禁



仲良く座って英語で勉強していた



おもちゃで遊ぶ部屋

4 訪問した学校の状況(カトマンドゥ地区)

1) パドマカニヤ女子校

生徒数850名、朝礼で当番の生徒が前に出て一言述べていました。校長に記念誌・記念品及び記念ノートを渡し喜んでもらいました。雪山童子からのジャージも贈りました。早速着用してサイズがあっているか確認していました。9年生にCivil engineeringを導入し、このためのパソコン10台がTVの部屋に設置されていました。インド大使館が100名収容の女子寮を建築中。この部屋に使う備品が必要とのこと。狛江第一小学校から預かった消しゴム・文房具を渡したところ、礼状を狛江第一小学校に渡して欲しいと託されました。



1～8年生までの朝礼



校長に記念品を渡す



記念誌を説明



ジャージ 表・裏

ぴったりだ！



狛江第一小学校から預かった沢山の消しゴムを渡す/礼状を託される



以上